



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 近畿車輛株式会社

コード番号 7122

URL <https://www.kinkisharyo.co.jp>

代表者（役職名） 代表取締役社長

（氏名） 吉川 富雄

問合せ先責任者（役職名） 経理部長

（氏名） 宮本 悟

（TEL）06-6746-5231

半期報告書提出予定日 2025年11月14日

配当支払開始予定日

—

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	16,269	19.7	341	△0.5	391	—	274	—
2025年3月期中間期	13,588	△15.5	343	△79.0	19	△99.2	7	△99.6

（注）包括利益 2026年3月期中間期 386百万円（△82.7%） 2025年3月期中間期 2,227百万円（△34.8%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	39.96	—
2025年3月期中間期	1.15	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期中間期	62,376	33,653	54.0	4,891.38
2025年3月期	58,835	33,611	57.1	4,885.16

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 33,653百万円 2025年3月期 33,611百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2026年3月期	—	0.00			
2026年3月期（予想）			—	50.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	37,000	22.3	400	71.8	500	47.1	400	△28.6

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期中間期	6,908,359株	2025年3月期	6,908,359株
2026年3月期中間期	28,110株	2025年3月期	27,998株
2026年3月期中間期	6,880,317株	2025年3月期中間期	6,880,626株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当中間期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当中間期の財政状態の概況	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 中間連結貸借対照表	P. 3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	P. 5
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(セグメント情報等)	P. 7
3. その他	P. 8
生産、受注及び販売の状況	P. 8

1. 経営成績等の概況

（1）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間の当社グループ（当社及び連結子会社）における業績は、売上高が162億6千9百万円（前年同期売上高135億8千8百万円）と前年同期と比べ26億8千万円の増収となりました。営業利益は3億4千1百万円（前年同期営業利益3億4千3百万円）と前年同期と比べ1百万円の減益となりました。経常利益は3億9千1百万円（前年同期経常利益1千9百万円）と前年同期と比べ3億7千2百万円の増益となりました。以上の結果、親会社株主に帰属する中間純利益は2億7千4百万円（前年同期親会社株主に帰属する中間純利益7百万円）と前年同期と比べ2億6千7百万円の増益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①鉄道車両関連事業

西日本旅客鉄道株式会社向電車、近畿日本鉄道株式会社向電車及びロサンゼルス郡都市交通局のLRV改造工事等により、売上高は158億4千9百万円（前年同期売上高131億7千9百万円）と前年同期と比べ26億7千万円の増収となりました。営業利益は5億7千8百万円（前年同期営業利益6億円）と前年同期と比べ2千1百万円の減益となりました。

②不動産賃貸事業

東大阪商業施設及び所沢商業施設を中心に売上高は4億1千9百万円（前年同期売上高4億8百万円）となりました。営業利益は3億6千7百万円（前年同期営業利益3億5千4百万円）となりました。

（2）当中間期の財政状態の概況

（資産）

当中間連結会計期間末の資産合計は、623億7千6百万円（前連結会計年度末588億3千5百万円）と前連結会計年度末と比べ35億4千万円の増加となりました。流動資産は主に仕掛品の増加により、417億8百万円（前連結会計年度末396億8千7百万円）と前連結会計年度末と比べ20億2千1百万円の増加となりました。固定資産は主に投資有価証券の時価変動による増加により、206億6千7百万円（前連結会計年度末191億4千8百万円）と前連結会計年度末と比べ15億1千9百万円の増加となりました。

（負債）

当中間連結会計期間末の負債合計は、287億2千2百万円（前連結会計年度末252億2千3百万円）と前連結会計年度末と比べ34億9千8百万円の増加となりました。流動負債は主に買掛金及び契約負債の増加により、233億1千万円（前連結会計年度末205億1千4百万円）と前連結会計年度末と比べ27億9千6百万円の増加となりました。固定負債は、54億1千1百万円（前連結会計年度末47億9百万円）と前連結会計年度末と比べ7億2百万円の増加となりました。

（純資産）

当中間連結会計期間末の純資産合計は、336億5千3百万円（前連結会計年度末336億1千1百万円）と前連結会計年度末と比べ4千2百万円の増加となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月13日に公表いたしました連結業績予想から変更しております。詳細につきましては、本日（2025年11月13日）公表の「2026年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,350	5,849
受取手形、売掛金及び契約資産	8,019	8,329
仕掛品	19,637	23,769
原材料及び貯蔵品	585	550
その他	5,094	3,208
流動資産合計	39,687	41,708
固定資産		
有形固定資産	12,443	12,351
無形固定資産	220	188
投資その他の資産		
投資有価証券	6,329	7,972
その他	157	158
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	6,483	8,127
固定資産合計	19,148	20,667
資産合計	58,835	62,376

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,830	6,186
短期借入金	3,900	4,100
未払法人税等	6	180
契約負債	5,509	6,928
賞与引当金	389	441
製品保証引当金	155	150
受注損失引当金	1,017	979
その他	4,703	4,343
流動負債合計	20,514	23,310
固定負債		
退職給付に係る負債	2,921	2,970
その他	1,787	2,441
固定負債合計	4,709	5,411
負債合計	25,223	28,722
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,252	5,252
資本剰余金	3,124	3,124
利益剰余金	19,876	19,807
自己株式	△106	△107
株主資本合計	28,146	28,077
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,002	3,127
為替換算調整勘定	3,643	2,619
退職給付に係る調整累計額	△181	△170
その他の包括利益累計額合計	5,464	5,576
純資産合計	33,611	33,653
負債純資産合計	58,835	62,376

（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）
売上高	13,588	16,269
売上原価	11,338	14,072
売上総利益	2,249	2,196
販売費及び一般管理費	1,906	1,855
営業利益	343	341
営業外収益		
受取利息	65	86
受取配当金	77	91
雑収入	47	17
営業外収益合計	189	196
営業外費用		
支払利息	32	38
為替差損	459	27
固定資産撤去費	11	75
雑支出	10	4
営業外費用合計	514	146
経常利益	19	391
税金等調整前中間純利益	19	391
法人税、住民税及び事業税	5	128
法人税等調整額	5	△11
法人税等合計	11	116
中間純利益	7	274
非支配株主に帰属する中間純利益	—	—
親会社株主に帰属する中間純利益	7	274

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	7	274
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△372	1,125
為替換算調整勘定	2,583	△1,024
退職給付に係る調整額	8	11
その他の包括利益合計	2,219	111
中間包括利益	2,227	386
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,227	386
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鉄道車両 関連事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	13,179	—	13,179	—	13,179
その他の収益	—	408	408	—	408
外部顧客への売上高	13,179	408	13,588	—	13,588
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	13,179	408	13,588	—	13,588
セグメント利益	600	354	954	△611	343

(注) 1 セグメント利益の調整額△611百万円は、各報告セグメントに帰属していない全社費用△611百万円であり、全社費用は当社本社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鉄道車両 関連事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	15,849	—	15,849	—	15,849
その他の収益	—	419	419	—	419
外部顧客への売上高	15,849	419	16,269	—	16,269
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	15,849	419	16,269	—	16,269
セグメント利益	578	367	945	△604	341

(注) 1 セグメント利益の調整額△604百万円は、各報告セグメントに帰属していない全社費用であり、当社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他

生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当中間連結会計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同期比(%)
鉄道車両関連事業	18,173	103.9
合計	18,173	103.9

②受注実績

当中間連結会計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同期比(%)	受注残高(百万円)	前年同期比(%)
鉄道車両関連事業	19,819	266.4	120,283	98.7
合計	19,819	266.4	120,283	98.7

(注) 当中間連結会計期間は、前年同期比で受注高が著しく増加しております。

これは、主にヒュンダイロテムUSA社からロサンゼルス郡都市交通局の新車案件の最終組立工事を受注したことによるものであります。

③販売実績

当中間連結会計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同期比(%)
鉄道車両関連事業	15,849	120.3
不動産賃貸事業	419	102.6
合計	16,269	119.7

以 上